

《ねらい》

- ・保護者から見て教育活動や生徒の生活のどんなところが十分に思え、どんなところが不十分に思えるかを明らかにすることで、改善点の選択・集中化を図る。
- ・生徒の授業での学びやすさを教科担任ごとに把握し、個々の教員の指導スキルの向上を図る。
- ・学校運営協議会と学校教育目標、目指す生徒像、学校経営方針を共有した上で、社会人の視点から教育活動を評価してもらうことにより、教職員が見逃しがちな点に気付いたり、様々な経歴の方々ならではの助言を得たりする。

評価のための動き		学校運営協議会	公表の時期と方法
中間評価	4	(昨年度夏季研修会以降) 教職員全員の参画による「目指す生徒像」策定。 ・学校教育目標、目指す生徒像の提示。 ・学校経営方針の提示。	・学校HPによる前年度の評価結果の公表。
	5	第1回理事会 ・学校教育目標、目指す生徒像、経営方針の共有 ・評価方法の協議。	・学校評価年間計画の公表。
	6	(任意) 休日参観日 参加	
	7	・保護者アンケート実施 (記名の特記がある場合は個別対応。) ・授業アンケート実施 (各教科と総合的な学習の時間)	・保護者アンケート結果公表 (学校ホームページ、フォトだより) ・授業アンケート結果はそのままは公表しないが、傾向と改善の方向を公表。)
	8	・夏季研修会で結果の解釈、課題の明確化。	
年間評価	9	(公開授業週間 コメント用紙)	(コメント用紙を各教科担任にフィードバック)
	10	(深草フェスティバル 生徒・保護者アンケートの実施)	(深草フェスティバル 生徒・保護者アンケート結果公表)
	11	・保護者アンケート実施 (記名の特記がある場合は個別対応。) ・授業アンケート実施 (各教科と総合的な学習の時間)	・保護者アンケート結果公表 (学校ホームページ、フォトだより) ・授業アンケート結果はそのままは公表しないが、傾向と改善の方向を公表。)
	12		
	1	・教職員の年間反省(自己・相互評価)	・6年生部活動体験参観のお誘い。
年間評価	2		
	3	第5回理事会 ・教職員の年間反省(要約)の共有 ・年間総評 ・次年度の重点を協議	・保護者アンケート結果公表 (学校ホームページ、フォトだより)